

進路だより

第 3 号



令和5年12月22日

教室掲示用 青森県立八戸東高等学校 進路指導部

2024年度入試 国公立大一般入試のしくみ

国公立大は大学入学共通テスト・大学個別試験で合否が決まる

国公立大学の一般入試は、1次試験的役割を果たす「大学入学共通テスト」の得点と、大学別に実施される「2次（個別）試験」の得点から合否の判定が行われます。大学入学共通テストは、国公立大志願者は原則受験する必要があります。試験翌日には、学校で自己採点を行った後、志望する大学を決め、願書を提出します。

「2次（個別）試験」は2月下旬から「前期日程」「中期日程」「後期日程」の3つの日程ごとに選抜するシステムです。「中期日程」は一部公立大のみで個別学力検査を実施しています。後期日程を設けていない大学も増えています。また、前期日程で受験した大学に合格して入学手続きをすると、中期・後期日程に出願した大学の合格対象からは外されます。そのため、第1志望校は前期日程で受験するのが鉄則です。

注1：私立大学は大学により入試方式が異なり、同じ大学の学科を複数回受験できることも多いです。共通テストを利用する入試方式も多くの私大で行われていますが、共通テスト前に出願が必要な場合もあるので、注意が必要です。

参考資料：河合塾マナビスより

2024年度入試 国公立大一般入試スケジュール

2023年	7月	選抜要項発表
	7月	大学入学共通テスト出願
	9月	募集要項発表
	12月	
2024年	1月	大学入学共通テスト(1/13・14)
	1月	2次(個別)試験出願(1/22~2/2) 大学入学共通テスト追・再試験(1/27・28)
	2月	前期日程試験(2/25~)
	3月	中期日程試験(3/8~)
	3月	合格発表(3/1~10) ※国立は3/6~ 後期日程試験(3/12~)
	3月	入学手続き(~3/15) 合格発表(3/20~24)
	3月	合格発表(~3/27)

大学受験の願書について

共通テストの志願票は学校で取り寄せて、全体指導の上学校で一括発送しましたが、**志望大学の願書は各自で取り寄せ**ですので、3年生は受験可能性のある大学の願書は是非冬休み中に入手しておきましょう。



共通テスト受験を控えた3年生の皆さんへ



(1・2年も必読)

あっという間に寒い冬と年の瀬が来てしまいました。

この冬休みは「体調管理」、「時間の活用」、「集中する環境の確保」を心がけて持てる力を最大限伸ばしていきましょう。伸ばしたい科目に時間を割きがちと思いますが、毎日やらないと力が落ちる科目もあるので、バランス良くスケジュールを立てて、時間をうまく区切ってやっていきましょう。同じことをずっとやっているより、15分、30分とセットを作って区切った方が集中できるというデータもあります。

また、焦ると集中力が奪われてしまうので、本番と同じ時間でペース配分する練習もお勧めします。焦っているのをそれだけ頑張っているという錯覚に陥る場合もあります。多少の緊張は集中力を高めますが、焦って良い結果を出せることはまずありません。多少の「緊張」はOK、「焦り」はNGと心に留めておいてください。

去年自己ベストを本番で更新した生徒達を例にとると・・・

- ・毎朝余裕を持って登校している。睡眠時間をしっかり確保している。(体調管理)
- ・授業・講習の一時間一時間を大切にしている。スキマ時間に確認や質問をしている。(時間の活用)
- ・気分転換をして集中力をリフレッシュできる。スマホをそばに置かない。(集中する環境の確保)
- ・各科目で目標点を持って取り組んでいる。苦手を克服する作戦を立てている。(科目毎の計画と実行)

そのような生徒で推薦では結果を出せなかったものの、気持ちを切り替えて本番で100点以上UPしたという例もありました。物の考え方、メンタル面の管理は得点の伸びに大きく影響します。

これからもやり方次第でまだまだ伸びるので、休業中も生活リズムを崩さず、本番がピークになるよう自分を持って行きましょう。



スキルアップ認定証・奨励証について

昨年度まではコロナウイルスの影響で校外活動が制限されていましたが、今年は大幅に緩和され、沢山の生徒がボランティア活動、校外学習をしました。その結果、スキルアッププログラムの認定は23名(認定証5名、奨励証18名)となりました。県内では11月時点で認定証・奨励証合わせて90名の認定とのことなので、およそ4分の1が八東生ということになります。学校推薦型選抜、総合型選抜の際、校外活動の経験を生かして合格に結び付けた生徒も多数いました。

【生徒の声】

- ◇志望学科(教育)に関する校外学習について詳しく聞かれ、話が弾んだ。
- ◇ボランティアを通して得た、多様な年齢層との関わり方について答えられ、面接での手応えを感じた。
- ◇エントリーシート、自己PR書に取り組んだ校外学習活動を書いたらいろいろ質問された。

*3年生の夏休みに複数のボランティア活動を行うと、志望理由書の作成や小論文の練習のための時間を圧迫することになるので、これから取得しようとする生徒は3年の7月末までには活動を終わることを強くお勧めします。

今回は「受験生応援号」のようになりました。毎年本校の3年生は自分と向き合って素晴らしい結果を残しています。合格体験記の実感のこもった取組を読むなどして是非皆さんも先輩達に続きましょう。それでは健康で良い年をお迎えください。(Y.S.)